

とっまよう 自治体の仲間

2017.9.18
VOL. 328

発行所
東京自治体労働組合総連合
〒170-0005
豊島区南大塚2-33-10東京労働会館4階
TEL 03-5940-7951 FAX 03-5940-7957
発行人 荻原 淳
定価180円
（ただし組合員の購読料は組合費に含まれています。一人に1部配布）
本誌は再生紙（古紙75%以上）を使用しています

http://www.tokyo-jichiroren.org/ E-mail honbu@tokyo-jichiroren.org

残業なしの働き方をめざし 労働と人生のバランスを考えよう

東京自治労連は、9月2日（土）板橋グリーンホールを会場に「第16回労働安全衛生活動交流集会」を開催し、全都から延べ180人が参加しました。

午前（9時～12時）の集会あいさつに立ち、堀内実実行委員長は、「サービスクラス残業強い、全都から延べ180人の参加者、要の週末となる超勤時間の

目坂診療所産業健康支援センターの阿部眞雄所長が、「長時間労働と健康」と題して労働安全衛生委員会の役割を解説しました。現実の業務量を無視した残業禁止令やフェイク長時間対策はハワハラと同じ。ワークライフバランスを実現し、労働時間以外の良質な時間の確保をつくらなければならない。午後は基礎講座など5つの分科会に分かれて健康で働き続けられる職場づくりに向けた活発な議論を重ねました。

17年春闘で民間の仲間たち公務が共闘した結果が反映し、17年春闘勧告も4年連続の引き上げとなりました。これから都、区で17年春闘で民間の仲間たち公務が共闘した結果が反映し、17年春闘勧告も4年連続の引き上げとなりました。これから都、区で

第16回労働安全衛生活動交流集会



より良い人生の為の労働時間を語る阿部氏



現業分科会WS

健康で働き続けられる現業職場をめざして
現業分科会では、働く者のいのちと健康を守る千葉県センターの中村副理事長が助言者となり、現業職場独自の労安活動や重点課題



大幅な賃金引き上げを

9月11日の都庁前で「早朝宣伝行動」に要求し、都庁で働く仲間たちが中心となって訴えました。金引き上げサイクルを、都、区勧告でさらに発展させていくよう、17年賃金確定闘争では、民間の仲間たちと大きな共同をさらに発展させていくことが求められ、都人働れています。

自治労連第39回定期大会

働きがい、誇り奪う
安倍政権の転換を

自治労連第39回定期大会が、8月27日～29日、埼玉県内で開催されました。東京の代議員の発言の要旨をお伝えします。

地公法・自治法改正法の運動
公共一般 松崎代議員

品川区では、この15年で人口が約6万人増加しているが、人口増加も含めて職員は職場の環境が厳しくなっている。区職労では、こうした状況をつかみ、打開

世田谷区職労における次世代育成について
世田谷区職労 門歴代議員

将棋の全国大会で、初の女性の参加は、世田谷の本巡視を行った。

職場にある具体的な悩みや願いに労働組合が正面から応える取組み
曹入代議員

流集会を17名の参加で成功させました。また、不払い残業根絶対策委員会を設置し、法違反を許さない取組みをすすめています。

労働と人生のバランスを考えよう

自分申告や上司からの圧力による過少申告の強要について報告しました。この中で、自死や過労死が相次いでいる。長時間労働の一掃人員増は、職場の待ち時間の適正な把握のために、労働者が講ずべき措置に

関係するガイドラインを活用した取り組みを強め、すべての単組・局支部で定期的な職場訪問活動を行う。この一年の取り組みと特徴、今後いくことを提起しました。

午後は基礎講座など5つの分科会に分かれて健康で働き続けられる職場づくりに向けた活発な議論を重ねました。

17年春闘で民間の仲間たち公務が共闘した結果が反映し、17年春闘勧告も4年連続の引き上げとなりました。これから都、区で

9月11日の都庁前で「早朝宣伝行動」に要求し、都庁で働く仲間たちが中心となって訴えました。

9月11日の都庁前で「早朝宣伝行動」に要求し、都庁で働く仲間たちが中心となって訴えました。

9月11日の都庁前で「早朝宣伝行動」に要求し、都庁で働く仲間たちが中心となって訴えました。

9月11日の都庁前で「早朝宣伝行動」に要求し、都庁で働く仲間たちが中心となって訴えました。

自治労連第39回定期大会

働きがい、誇り奪う
安倍政権の転換を

地公法改正は、「労働基本権の剥奪」「細切れ解雇の自由化」「差別賃金の合法化」、闘ってきた非正規労働運動の権利を法律で奪い、運動の手足を縛るも

ILOへの申し立てを行い、非正規の労働基本権を認めさせ、均等待遇を徹底するなど、批准済み条約に違反に対して、日本政府にILO勧告を求めたい。

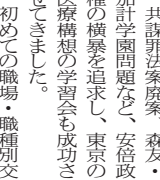
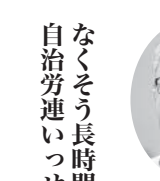
子育てを所管する職場や福祉職、教育委員会、防災職などでの超過勤務が顕著だった。職場からの声、実態をもとに、職場予算人員要求の運動を強め、要求実現を目指していく。

共設罪法廃案、森友・加計学園問題など、安倍政権の横暴を追求し、東京の医療構想の学習会も成功させてきました。

初めの職場・職種別交

初めの職場・職種別交

初めの職場・職種別交



野風俗 本国の命令に反し、6000人の命を奪ったリトアニア領事杉原千叟のエピソードはテレビなどでもドラマ化され多くのの人に知られている。彼は外務省の命令に背き、ビザに署名しナチスの手から多くの命を救った▼大川常吉を存せしめようか。彼は1923年の関東大震災に際し、朝鮮人が井戸に毒をまいたなどのデマに踊らされた在日自警団の暴力から朝鮮人など3000人の命を守った。神奈川警察の鶴見分署長だった彼は「朝鮮人に手を下すなら下してみよ、この大川から先に片つけた上にして全体を張って。(ウイキペディア) 東京周辺でこうした暴力で数千人の朝鮮人や中国人などの命が奪われたという▼毎年9月1日はこうした不当な暴力で虐殺された朝鮮人を追悼する慰霊祭が都内で開かれるが歴代都知事が出していたメッセージを小池知事は出さなかった。関東大震災の犠牲者とその後に起きた日本人による朝鮮人虐殺とは全く性格の異なるものだ。どんな詭弁を弄しても歴史修正主義に与するものと言わざるを得ない▼私たち日本人は東京大空襲やヒロシマ・ナガサキの原爆など被害だけでなく、中国や朝鮮などへの侵略という加害者の側面も目を背けてはいけません。アジアとの友好を築いていくためにも(一)

きみんの一歩

わたなべ 尊



重さ当てクイズ。「スイカ」にニコリ

初参加若者も 楽しみました 多摩市職組合夏祭り



楽しく過ごしましょうと、書記長挨拶



ぐるぐる巻きのフォーセン。似合ってます

毎年恒例の組合夏祭りを8月25日に開催しました。毎年、模擬店の焼きそば・たこ焼き・やきとろ等を作ってくれる皆さん、職場のみなさんへ食へに来てくれるみなさん、今年初めて参加する若者たち、それぞれに交流の輪ができました。

ゆとりのない職場が多くなっている昨今、夏の暑い夕方に食べ飲み交流して、楽しいひと時を過ごすことができました。

例年好評の重さ当てクイズ。今年は、スイカにパイナップル・クレプフルー・ソーヤード、と美味しそうなものばかりです。一番近い重さを当てた方が発表されると、みなさん、笑顔になっていました。

今年、陸前高田にボランティアに行った報告コーナーも設けました。引き続きみなんで応援していきましょう。

ずーっと続けていきたい行事です。参加したみなさん、ありがとうございました。

東京都職員共済会・自治労連共済東京支部は、2017年度宿泊研修会を開催しました。東京自治労連の単組・局支部から多数が参加しました。

萩原理事長から主催挨拶の後、自治労連共済副理事長の清水さんから講演「特別支援措置の成果と新たな取り組みの展望、2018年制度改定について」を伺いました。

講演の冒頭、「産業革命の時代、過酷な労働による病気やけがに対して、パワハラ（居酒屋）に集まった労働者がお金を出し合って助け合いをはじめ、団結を固めて、労働条件の改善を要求する労働組合に発展した。助け合いを制度化したのが共済です。共済活動は労働組合の原点です。」と共済の意義を話されました。

共済グループ宿泊研修会 なかまの頑張りをたたえる 加入拡大キャンペーン表彰も

拡大キャンペーン結果が報告されました。

支所・支部報告は、文京区職労の内村書記長が保育園職場を訪問して、共済加入を呼びかけた経緯を報告。組合員から寄せられた様々な声を受け止めた活動を通して、「職場を回れたことは、本当に良かった」と嬉しいかな様子で話しました。

その後、春の拡大月間での加入拡大キャンペーンの表彰が行われ、各組織の代表が萩原理事長から表彰され、会場から大きな拍手が起りました。

2日目は、3つの分科会に分かれて、討論を行いました。



文京・内村書記次長

なかまの 声

再任用職員の待遇改善を
今春から再任用で勤務継続していますが、責任が同

夏も終わりましたー
今夏も大好きな高校野球観戦に甲子園球場に行きました。いつものようにトボかたを飛ばして、また、夏も終わりましたーと少し淋しい気持ち。

じなのに給与が低く抑えられているのは、なかなか厳しいものがあります。最低賃金の引き上げも大切ですが、役所OBの待遇も改善してほしいものです。

もっと気になる
毎年、9月にその年の梅雨明けがいつだったのか発表されると聞いたが、今年の東京は8月に雨が続き、5年に一度の退職金の見直しはもっと気になる。

二輪・原付カモ〜ン!
ど加入は今がチャンス!

2017年10月末まで
利用特典
クオカード
5,000円分

見積り特典
クオカード
500円分

関東自動車共済
TEL.03-5319-7353 / 03-5940-7851
FAX.03-5940-7852
〒170-0005 豊島区南大塚2-33-10 東京労働会館4F
kanto@kyosai-group.jp
http://www.kyosai-group.jp/car_top/

お申込み・お問い合わせは、組合まで

ご案内 組合員の法律相談

相談は顧問弁護士が行い、秘密は厳守します。東京自治労連の組合員は、どなたでも無料で相談できます。必ず電話で申し込んでください。

日時 10月19日(木)13時~17時
場所 第1法律事務所・三澤麻衣子弁護士
申込先 東京自治労連・企画組織部
TEL 03-5940-7951

※場所は毎回変わります。申し込みのあった方に、地図などの詳細をお知らせします。